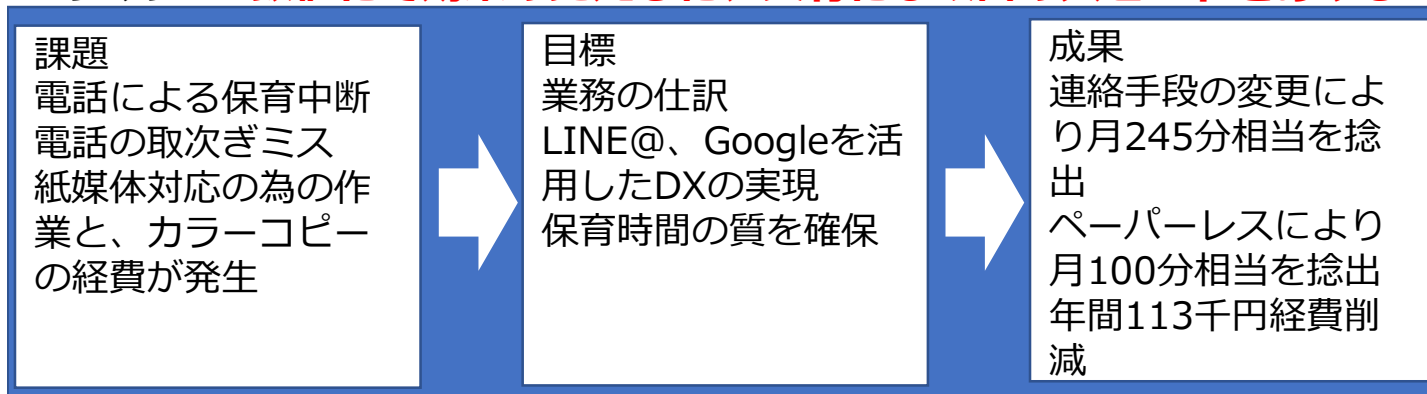


園名	餅ヶ浜保育園
----	--------

事例分類	業務効率化
------	-------

## ■サマリー：数値化で効果の見える化、共有化し改善のスピードをあげる



課題の意図・詳細説明
登園について「休む・遅れる」等の連絡は必ずしも全て電話で対応する必要はない 情報伝達は必ずしも紙媒体で行う必要はない 作業の優先順位と切り離しを考える

目標の意図
既存アプリを連携させ、活用することによりデータにて情報収集。アプリ機能を活用することによって時間を捻出し、経費を削減。ノイズの入らない保育時間を確保。以て保育の質向上につなげる。

## 具体的な取り組み 12月

### ■LINE@の活用

職員向けに運用していた方法を応用する。

各クラスの保護者向けアカウントを作成し、QRコードにて登録を依頼。

(各クラスで設定することにより5,000件の送信枠を確保)

メニューの研究と機能分析。

配信時のセグメンテーションを設定。

登録者の検索性を担保するための初期設定を実施。

(どのアカウントが誰の保護者であるかわかるように)

### ■Googleの活用について研究

フォームの動作確認

(園が欲しい情報を、保護者側の最小工数で得られるように設計)

スプレッドシートの動作確認

(各クラスのPCから最小工数で表示できるように、また、集計できるように設計)

ドライブの動作確認

(共有設定、フォルダの階層設計)

### ■LINE@の運用開始

テストケースとして

年末年始に、挨拶を自動送信

(SDGsについて、動画コンテンツなど、URL貼付による情報共有を実施)

## 具体的な取り組み 1月

### ■LINE@の研究

メニュー（4項目）実装/保護者チャンネル

①連絡フォーム、②園だより、③給食だより、④保育園HP

メニュー（6項目）動作確認と設計/職員チャンネル

①連絡フォーム、②園だより、③給食だより、④月案、⑤ドライブ、⑥カレンダー

### ■成果

1月12日から連絡フォーム稼働。1月31日までに74件のフォーム経由の連絡がある。電話1回あたり40秒と仮定すると、約49分の時間捻出となる。

5クラスあることから、園全体では245分相当の時間捻出が実現。

2月は28日間の稼働。100回のフォーム経由の連絡がある。

約66.7分の時間捻出となり、5クラス分では3,335分に相当する。

### ■運用

テキストと画像により周知を行っている。

（60名登録/1アカウントの場合、8回/月の定例配信、残り8回は情報共有と緊急用で運用）

例：マスク装着徹底依頼、クラス移動の注意事項等、リマインドも含め情報共有として運用。

### ■経費削減

緊急連絡方法をメールからLINE@に移管したことにより、年間66千円の経費削減。

複数のデバイスに管理用アプリを入れることで運用レジリエンスを確保。

## 具体的な取り組み 2月

### ■ペーパーレス

リッチメニューに園だより・給食だよりをリンクさせ、手元でいつでも展開できるように設計。

保護者には選択肢として紙媒体の要望を確認したところ6名（紙希望率は5%）であった。

※保護者からは好意的に受け止めているという声あり。

### ■削減

これまで、B4用紙120枚×2通をカラーでコピーを行い、各クラスに配分し、半分に折り、おたより帳に挟んだうえで、子どもの鞆に入れていた。

⇒ペーパーレスにしたことにより、年間57.6千円の経費削減。

⇒作業が無くなったことで20分の時間捻出となる。

5クラスあることから、園全体では100分相当の時間捻出が実現。

### ■その他

Googleカレンダーの共有により園全体の予定を確認することができるようになり、職員への問い合わせが減った。また、感染症発症についてもカレンダー内で共有する方法に移行し、掲示する工数を削減。

### ■動画配信

保護者へ子どもたちの園内でどのように過ごしているかを見て感じてもらう機会を用意するため、動画配信を行う。

テストケースで節分の動画を配信。

今後、撮影>動画の選定>配信を同日で行い、タイムリーな園生活を共有できる体制を構築する。

子どもの姿だけではなく、保育士との関わりも撮影して配信することにより、保育に対する理解と信頼向上を図る。

### ■外部連携

当園に在籍しない保健師を雇用している外部機関と連携し、毎月保健だよりのデータを供与してもらえるように提携。配信時にURLと共に紹介することで互恵関係を維持しつつ、保護者への質の高い情報提供環境を実現。

### ■今後の展開

LINE@による休日保育事業の申し込みも展開し、月間50回程度の電話の件数を削減することによって更なる保育時間の質を高める。